



2024年8月1日

各 位

会社名 協和キリン株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮本 昌志
(コード：4151 東証プライム)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
中村博樹
TEL：03-5205-7205 (メディア)
TEL：03-5205-7206 (IR)

APAC 事業の再編と連結子会社（孫会社）の異動（出資持分譲渡）に関するお知らせ

協和キリン株式会社（代表取締役社長：宮本昌志、以下「協和キリン」）は、2024年8月1日開催の取締役会の決議により、APAC リージョンに係る事業の再編（以下「本件事業再編」）と、それに伴い当社の連結子会社である Kyowa Kirin Asia Pacific Pte. Ltd. が保有する協和麒麟（中国）製薬有限公司（以下「対象会社」）の出資持分について、新たに設立した特別目的会社（以下「新社」）に移管のうえ、新社の全株式を売却する方法により Hong Kong WinHealth Pharma Group Co. Limited（以下「WH」）に譲渡すること（以下、「本件持分譲渡」）を決定し、同日付で WH と株式譲渡契約を締結しましたので、お知らせします。

本件事業再編では、中国で承認、または販売しているエスタブリッシュト医薬品5品目の販売については新社とライセンス契約を締結し、グローバル製品(Crysvita、Poteligeo)の販売については WH とライセンス契約を締結します。中国以外の APAC リージョン6か国・地域（注1）におけるエスタブリッシュト医薬品7品目（注2）の販売については、DKSH Holding Ltd（以下「DKSH」）とライセンス契約を締結しました。また、グローバル製品（Crysvita、Poteligeo）についても同社と4か国・地域（注3）での販売についてライセンス契約を締結しており、事業形態の再編を行います。

本件持分譲渡に伴い、対象会社は当社の特定子会社に該当しないこととなる見込みです。

詳細は別紙をご参照ください。

（注1）シンガポール、韓国、台湾、マレーシア、タイ、香港/マカオ

（注2）国・地域により販売する品目は異なります

（注3）Crysvita：シンガポール、マレーシア、タイ、香港/マカオ Poteligeo：シンガポール

1. 異動の理由

協和キリンは2030年のビジョン実現に向けたマテリアリティ（重要経営課題）を選定し、2030年に向けたビジョン及びその達成に向けた戦略に沿って、日本発のグローバル・スペシャリティファーマとしての持続的成長の実現を目指しています。大きな環境変化がある中、ビジョン実現をより確かなものにするべく、本年、Story for Vision 2030を策定し、ビジョンの解像度を上げながら、戦略と課題をより有機的に結び付け、Life-changingな価値の創出に向けたCSV経営を実践しています。今後の成長戦略を検討する中で、外部環境の変化も踏まえて、欧州においては既にエスタブリッシュト医薬品ビジネス

についてパートナーと合弁提携を昨年から進めてきた経緯と同様に、今回中国をはじめとするアジア地域においてもエスタブリッシュト医薬品を含む当社製品をライセンスしてパートナーによる販売活動をおこない、当該製品を必要とする患者さんに継続して製品を供給することが患者さんや医療機関及び関係者のベネフィットであり、かつ当社の持続的成長につながるものと判断しました。また、グローバル製品 (Crysvita, Poteligeo) についても、地域の特性に応じて最適な販売体制を検討する中で、アジアの一部の国については、パートナーにライセンスすることが適切と判断しました。

2. 株式を譲渡する連結子会社

(1) 名 称	Kyowa Kirin Asia Pacific Pte. Ltd.
(2) 所 在 地	80 Robinson Rd #22-01, Singapore 068898
(3) 代表者の役職・氏名	Tan Boon Heon, Managing Director
(4) 事業内容	傘下子会社の統括・管理、医療用医薬品の販売
(5) 資本金の額	123,045 千シンガポールドル

3. 異動する孫会社の概要

(1) 名 称	協和麒麟 (中国) 製薬有限公司			
(2) 所 在 地	201203 中国(上海)自由貿易試験区龍東大道 970 号			
(3) 代表者の役職・氏名	Li Yun, President & General Manager			
(4) 事業内容	医療用医薬品の開発・製造・販売			
(5) 出資金の額	29,800 千米ドル			
(6) 設立年月日	1997年6月			
(7) 大株主及び持株比率	Kyowa Kirin Asia Pacific Pte. Ltd. 100% ※			
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社の100%子会社である Kyowa Kirin Asia Pacific Pte. Ltd. が、出資持分の100%を保有しています。(注4)		
	人的関係	当社の従業員2名及び当社が Kyowa Kirin Asia Pacific Pte. Ltd. に派遣している従業員1名が当該会社の取締役を、また、当社の従業員1名が当該会社の監査役を兼務しています。		
	取引関係	当社は、当該会社に対して資金の貸付を行っています。		
(9)	経営成績及び財政状態 (単位: 百万人民元)			
	決 算 期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
	純 資 産	395	345	294
	総 資 産	629	542	514
	売 上 収 益	761	544	589
	当 期 純 利 益	67	10	△41

(注4) Kyowa Kirin Asia Pacific Pte. Ltd. が全ての出資持分をシンガポール共和国に新設した特別目的会社に移管後、当該特別目的会社の全株式を相手先へ譲渡する予定です。

4. 譲渡の相手先の概要

(1) 名 称	Hong Kong WinHealth Pharma Group Co. Limited
(2) 所 在 地	Unit 2512, 25F, Seapower Tower, Concordia Plaza, No.1 Science Museum Road, Kowloon, Hong Kong
(3) 代表者の役職・氏名	Jack Wang

(4) 事業内容	医療用医薬品の販売	
(5) 資本金の額	非開示	
(6) 設立年月日	2006年	
(7) 大株主	LYFE Capital、KAITAI CAPITAL	
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	記載すべき事項はありません。
	人的関係	記載すべき事項はありません。
	取引関係	対象会社は WH に対して一部製品に係る Co-promotion の service fee 支払をおこなっています。
	関連当事者への該当状況	当社の関連当事者には該当しません。
(9) 直前事業年度の純資産及び総資産	非開示	

5. 譲渡持分割合、譲渡価格及び譲渡前後の所有持分の状況

(1) 名称	協和麒麟（中国）製薬有限公司
(2) 譲渡前の出資持分	100%
(3) 譲渡持分	100%
(4) 譲渡価格	720 百万人民元（約 150 億円）（注 5）
(5) 譲渡後の出資持分	0%

（注 5）別途、株式譲渡契約に基づく運転資本等に係る価格調整があります。

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2024年8月1日（本日）
(2) 契約締結日	2024年8月1日（本日）
(3) 株式譲渡実行日	2024年9月30日（予定）

7. 今後の見通し

本件持分譲渡の実行により、協和麒麟（中国）製薬有限公司は当社の連結の範囲から除外される予定です。また、本件事業再編及び持分譲渡が連結業績に与える影響につきましては精査中ですが、本日発表した業績予想の修正に一定程度織り込んでいます。今後、業績への更なる影響が明らかになり、開示すべき事象が生じた場合には速やかにお知らせします。

（参考）

2024年8月1日に発表した当期の連結業績修正予想値（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上収益	コア営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
修正予想	492,000	92,000	92,000	68,000	68,000	128.42
（参考） 前期実績	442,233	96,785	97,246	81,188	81,188	151.03

以上

別紙：APAC リージョンの各地域におけるグローバル製品とエスタブリッシュト医薬品の販売につきましては、以下の通りとなります。

- **中国**…新社の株式譲渡を通じて当社現地法人の全持分を WH に譲渡します。エスタブリッシュト医薬品 5 品目の販売権を新社にライセンスし、グローバル製品の販売権は WH にライセンスします。
- **韓国・台湾**…エスタブリッシュト医薬品事業を DKSH にライセンスし、当社はグローバル製品の販売に注力します。一部の従業員は DKSH により雇用されますが、当社現地法人は事業を継続します。
- **タイ、シンガポール、マレーシア、香港/マカオ**…エスタブリッシュト医薬品事業とグローバル製品の販売権を DKSH にライセンスします。一部の従業員は DKSH に雇用され、当社現地法人は販売承認の移管等、必要な手続きが終了した後に清算予定です。
- **オーストラリア**…当社はグローバル製品の販売に注力します。(現状と変更ありません。)

【事業再編完了後の APAC 地域別事業】

当社現地法人 所在国・地域	グローバル製品	エスタブリッシュト医薬品	事業再編後の 当社現地法人の扱い
中国	WH	WH	WH に譲渡
韓国	自社販売	DKSH	事業継続
台湾	自社販売	DKSH	事業継続
香港	DKSH	DKSH	清算予定
タイ	DKSH	DKSH	清算予定
マレーシア	DKSH	DKSH	清算予定
シンガポール	DKSH	DKSH	清算予定
オーストラリア	自社販売	— (取り扱いなし)	事業継続 (変更なし)